

科研費獲得セミナー プログラム1 (2022/8/4) アンケート結果

参加者：90名（内アンケート回答者26名）

1. セミナーの時間の長さはいかがでしたか

長い	ちょうどよい	短い
0	26	0

2. セミナーの内容についてご感想をお聞かせください

非常に有効	有効	普通	その他
8	16	2	0

<非常に有効>

- ・科研費の募集要項など文書を読みはしますが、プレゼン資料を始め非常に簡潔かつ分かりやすく説明いただいたので、改めて文書を読んだ際に全体像を踏まえて理解できそうだと感じたためです。
- ・申請の変更点などを分かりやすくご教示いただいたから。
- ・科研申請書の書き方が明確に説明されていたから。
- ・話のレベル（難易度）が適切、話すポイントのめりはりの付け方もお見事でした。
- ・審査方式や審査員について意識することが少なかったので説明を聞いてよかったです。補足資料として載っている具体的な申請書の書き方も勉強になりました。
- ・よく整理されていて、資料も見やすく、大変参考になった。

<有効>

- ・抽象的な部分が多かったが、改めて納得させられる部分もあった。例えば、提案書の書き方において「研究分野、フィールドへの貢献」を考慮する必要性など。
- ・説明が簡潔で、要点整理がされている
- ・科研費の要点を復習できた
- ・科研の評価についてよく理解できた
- ・万人に分かりやすい書き方を心がけていて、審査員に向けた書き方という視点が抜けていたので、今回のお話は確かにそうだなあと感じました。
- ・基本的な制度の設計から具体的なアドバイス、URAの支援の紹介までバランスよく紹介されていたのが丁度いい温度感でした。
- ・概要説明だけでなく、ポイントがよくわかるご説明でした。
- ・科研費の仕組みが理解できて、有用でした。
- ・漠然と認識していることでも、明瞭に説明していただいたことで、より具体的に申請書が書けそうな気がしてきました。
- ・定期的に現状を聞くことは大変重要と感じています
- ・新しい情報が得られた
- ・後半のポイントの説明が面白かったです。

<普通>

- ・今回は説明されなかった資料の Step1~5 や付録の部分の方が実務的にかなり重要だと思いました（別のセミナーでされるのかもしれませんが）。

3. 本セミナーに対するご意見、ご要望

- ・募集要項がオープンになってすぐのタイミングだったので大変助かりました。また、今回の方法であればZoomでも十分だと思いました（昨日の申し込み状況を見ると参加が難しそうですが、次回行われる申請資料の読み合わせ・検討会はもしかすると対面の方がやりやすいのかもしれませんが）。ありがとうございました。
- ・プログラム2では申請書を取り上げていただけるということで、よろしくお願いいたします。
- ・難しいかもしれませんが第二回のセミナーも今回のように制限なくオンラインでできれば良いのではないのでしょうか。
- ・今後も毎年この時期に開催して頂きたい。
- ・神戸大学の採択率（学部別、分野別、職位別）など一般的な公開情報+ α も知りたいです。